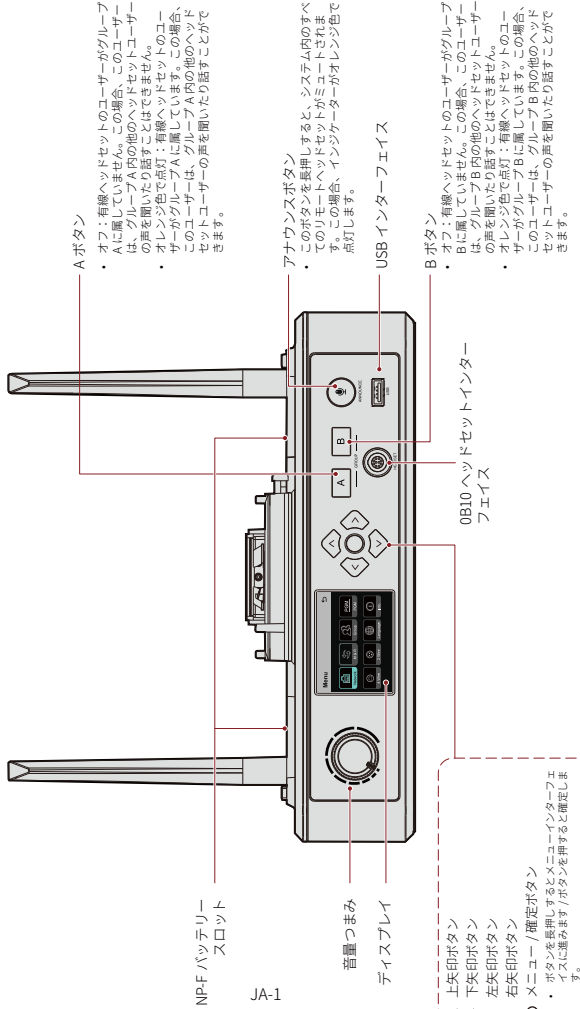


Hollyland Solidcom C1 Pro Hub

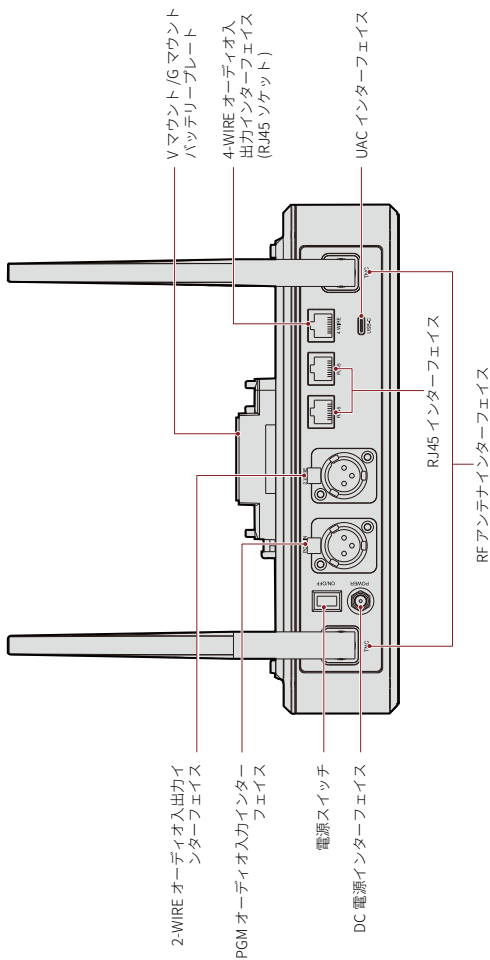
取り扱い説明書

V1.0.0

インターフェイス

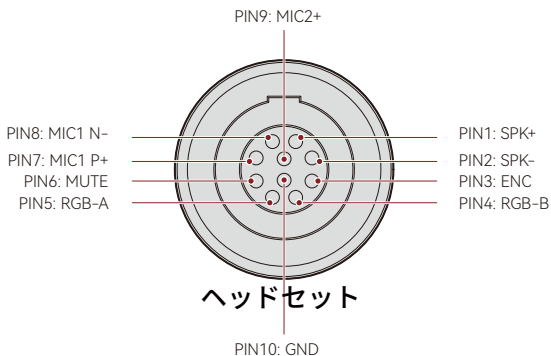


インターフェイス

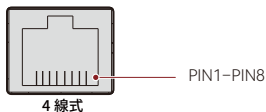


インターフェイス

0B10 有線ヘッドセットインターフェイス



4-WIRE オーディオ入出力インターフェイス

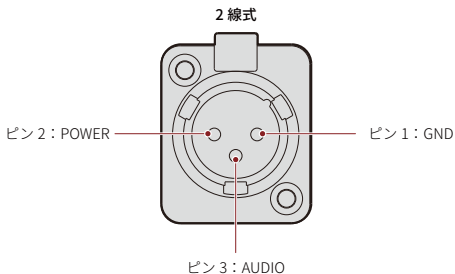


標準ラインシーケンス			
ピン 1	GND	ピン 5	AUDIO OUT-
ピン 2	GND	ピン 6	AUDIO IN-
ピン 3	AUDIO IN+	ピン 7	GND
ピン 4	AUDIO OUT+	ピン 8	GND

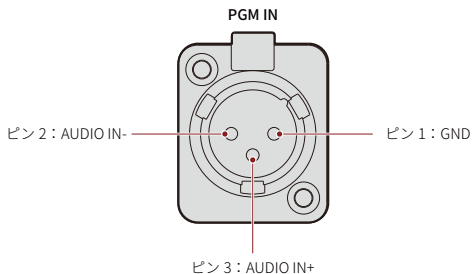
クロスラインシーケンス			
ピン 1	GND	ピン 5	AUDIO IN-
ピン 2	GND	ピン 6	AUDIO OUT-
ピン 3	AUDIO OUT+	ピン 7	GND
ピン 4	AUDIO IN+	ピン 8	GND

インターフェイス

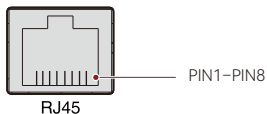
2-WIRE オーディオ入出力インターフェイス



PGM オーディオ入力インターフェイス



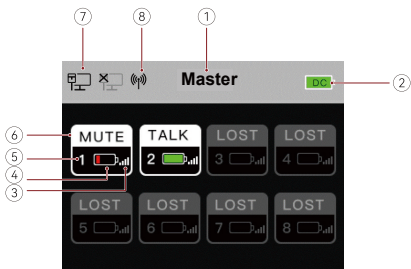
RJ451/RJ452 インターフェイス



標準ラインシーケンス			
ピン 1	送受信データ +	ピン 5	接続なし
ピン 2	送受信データ -	ピン 6	データ受信 -
ピン 3	データ受信 +	ピン 7	接続なし
ピン 4	接続なし	ピン 8	接続なし

操作ガイド

■ ハブディスプレイの説明



① ハブモード (Master/Remote)

② ハブバッテリー残量

③ ヘッドセットの信号強度

④ ヘッドセットのバッテリー残量 (赤：バッテリー残量低)

⑤ ヘッドセット番号

⑥ ヘッドセットの状態

TALK：ヘッドセットユーザーは、他のヘッドセットユーザーの声を聞いたり話すことができます。

MUTE：ヘッドセットユーザーがミュートされ、他のヘッドセットユーザーの声しか聞こえません。

LOST：ヘッドセットがハブに接続されていません。

LINK：ハブにヘッドセットを再接続しています。

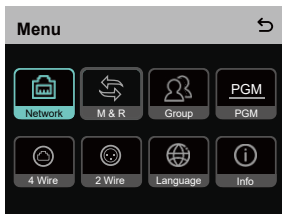
⑦ ネットワーク接続状態

⑧ Wi-Fi の状態

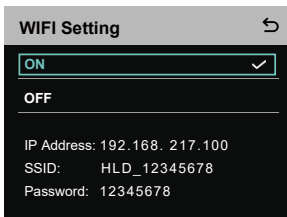
操作ガイド

■ ハブメニューの説明

メニュー / 確定ボタンを約 3 秒間長押しすると、メニューインターフェイスに移動します。



1. **Network** を選択して、ネットワーク設定インターフェイスに移動します。
 - 1.1 **WIFI Setting** を選択して、Wi-Fi をオンまたはオフにします。オンにすると、IP アドレス、SSID、パスワードが表示されます。



操作ガイド

- 1.2 **Wired Network Setting** を選択して、DHCP をオンまたはオフにします。オフにすると、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを変更したり、Web にログインするためのユーザー名とパスワードを表示することもできます。

Wired Network Setting 

ON

OFF 

IP Address:

192.168.218.10

Modify

Subnet Mask:

255.255.255.0

Modify

Gateway:

192.168.218.1

Modify

User Name:

admin

Password:

12345678

2. **M & R** を選択して、ハブを、マスターデバイスまたはリモートデバイスとして設定します。
- 2.1 **Master Device** を選択して、ハブを、マスターデバイスとして設定します。

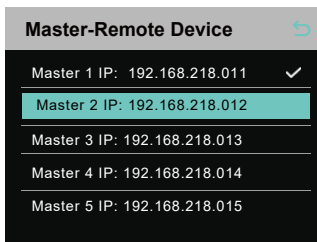
Master And Remote 

Master Device 

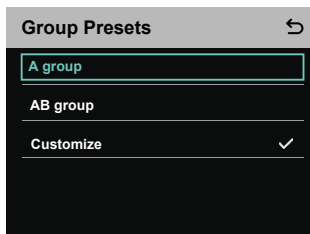
Remote Device

操作ガイド

- 2.2 **Remote Device** を選択し、**Scan** を選択して、ネットワークで、マスターデバイスの IP アドレスをスキャンします。表示されたリストで、対応するマスターデバイスの IP アドレスを選択し、確定します。すると、ハブがリモートデバイスとして設定されます。
- ハブを 1 台で使用する場合は、マスターデバイスとして設定する必要があります。
 - カスケード接続で 2 台以上のハブを使用する場合、1 台のハブをマスターデバイスとして設定し、他のハブをリモートデバイスとして設定する必要があります。

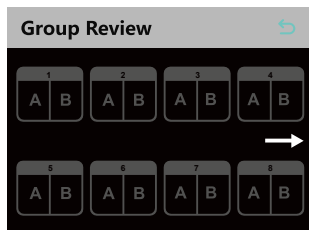


3. **Group** を選択し、グループを設定してグループの状態を表示します。
- 3.1 以下の 3 つのオプションがあります：**A group** (すべてのデバイスがグループ A に含まれる)、**AB group** (すべてのデバイスがグループ A と B に含まれる)、**Customize** (Web 上でグループ設定がカスタマイズできる。デフォルトでは、すべてのデバイスがグループ A に属している)。

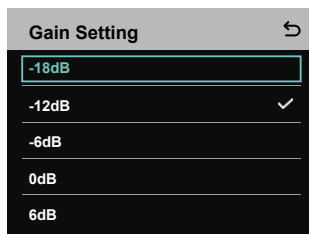


操作ガイド

3.2 **Group Review** を選択して、グループの設定を表示します。

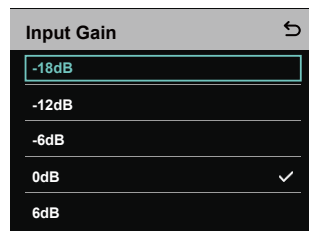


4. **PGM** を選択して、入力音量に応じて PGM オーディオゲインを設定します。



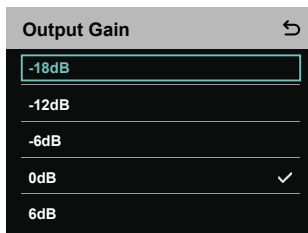
5. **4 Wire** を選択して、4-WIRE オーディオ設定を実行します。

5.1 **Input Gain** を選択して、入力音量に応じて入力ゲインを設定します。

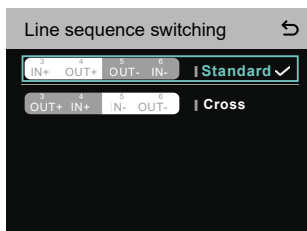


操作ガイド

5.2 **Output Gain** を選択して、入力音量に応じて出力ゲインを設定します。

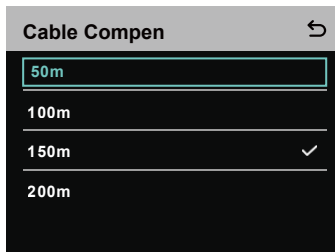


5.3 **Line Sequence Switching** を選択して、**Standard** モードと **Cross** モードを切り替えます。



操作ガイド

6. **2 Wire** を選択して、2-WIRE オーディオ設定を実行します。
- 6.1 2-WIRE デバイスにハブを接続し、ハブで、対応するケーブル補正と終端抵抗を設定します。2-WIRE デバイスの電源を入れ、2-WIRE リンクに他のオーディオが伝送されないように、マイクをオフにするか接続を外します。さもないと、自動ヌル設定の精度に影響が出る可能性があります。**Auto Null** を選択すると、ハブで、自動的に、2-WIRE デバイスの自動ヌル設定が実行されます。
- 6.2 **Cable Compens** を選択して 2-WIRE ケーブルの長さを確認し、ケーブル長に相当する補正オプションを選択します。



Cable Compens 

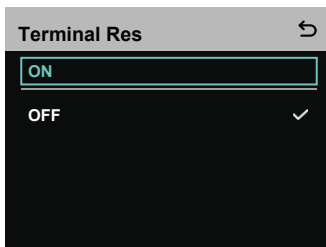
50m

100m

150m ✓

200m

- 6.3 **Terminal Res** を選択して、2-WIRE インターフェイスを介して接続された 2-WIRE デバイスに終端抵抗があるかどうかを確認します。ある場合は **OFF** を選択します。ない場合は **ON** を選択します。

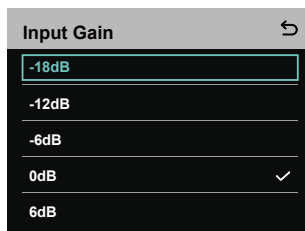


Terminal Res 

ON ✓

OFF

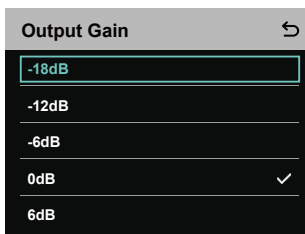
6.4 **Input Gain** を選択して、入力音量に応じて入力ゲインを設定します。



The screenshot shows a menu titled "Input Gain" with a back arrow icon in the top right corner. The menu lists five gain levels: -18dB, -12dB, -6dB, 0dB, and 6dB. The -18dB option is highlighted with a red border. The 0dB option has a checkmark icon to its right.

Gain Level	Selected
-18dB	Yes
-12dB	No
-6dB	No
0dB	No (Default)
6dB	No

6.5 **Output Gain** を選択して、入力音量に応じて出力ゲインを設定します。

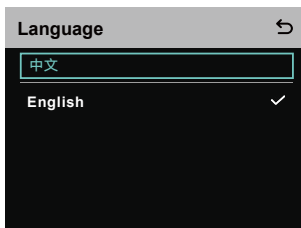


The screenshot shows a menu titled "Output Gain" with a back arrow icon in the top right corner. The menu lists five gain levels: -18dB, -12dB, -6dB, 0dB, and 6dB. The -18dB option is highlighted with a red border. The 0dB option has a checkmark icon to its right.

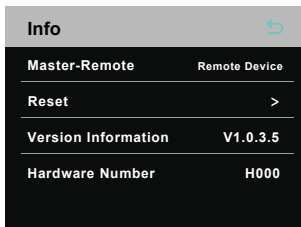
Gain Level	Selected
-18dB	Yes
-12dB	No
-6dB	No
0dB	No (Default)
6dB	No

操作ガイド

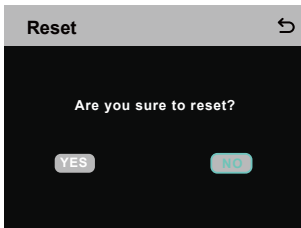
7. **Language** を選択して言語を設定します。中国語と英語を切り替えることができます。



8. **Info** を選択して、ハブに関する関連情報を確認します。



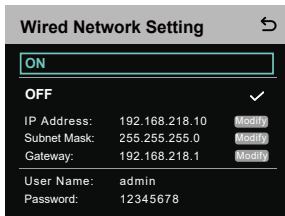
- 8.1 **Reset** を選択すると、設定したハブの情報が、デフォルト設定に復元されます。



操作ガイド

パソコンでグループ設定をする

- Network > Wired Network Setting を選択すると、ハブのデフォルトの IP アドレス、ユーザー名、パスワードが表示されます。



Wired Network Setting

ON

OFF ✓

IP Address: 192.168.218.10 **Modify**

Subnet Mask: 255.255.255.0 **Modify**

Gateway: 192.168.218.1 **Modify**

User Name: admin

Password: 12345678

- ネットワークケーブルを使用して、RJ45 インターフェイス経由でコンピュータにハブを接続し、コンピュータの IP アドレスを **192.168.218.XXX** に設定します。ハブのデフォルト IP アドレスは **192.168.218.10** です。



Internet 协议版本 4 (TCP/IPv4) Properties

General

You can get IP settings assigned automatically if your network supports this capability. Otherwise, you need to ask your network administrator for the appropriate IP settings.

☐ Obtain an IP address automatically

☒ Use the following IP address:

IP address: 192.168.218.222

Subnet mask: 255.255.255.0

Default gateway: . . .

☐ Obtain DNS server address automatically

☒ Use the following DNS server addresses:

Preferred DNS server: . . .

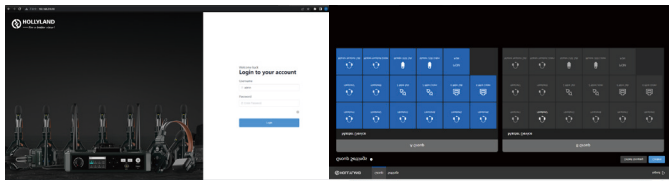
Alternate DNS server: . . .

☐ Validate settings upon exit

Advanced...

OK Cancel

- コンピュータでブラウザを開き、**http://192.168.218.10** にアクセスして、ハブの設定ページに移動します。



ヘッドセットのグループ A & B ボタン

ハブでグループを設定すると、接続されているヘッドセットの A ボタンまたは B ボタンが点灯します。ボタンのライトの状態は、ヘッドセットが加入しているグループを示します。ヘッドセットの A または B ボタンを押すだけで、グループ A または B に加入したりグループから退出することができます。



A & B ボタンのライト の状態	説明
オレンジ色で点灯	ヘッドセットユーザーは、該当するグループに属しています。この場合、ヘッドセットユーザーは、グループ内の他のヘッドセットユーザーの声を聞いたり、話しかけることができます。
オフ	ヘッドセットユーザーは、該当するグループに属していません。この場合、ヘッドセットユーザーは、グループ内の他のヘッドセットユーザーの声を聞いたり話しかけることができません。

操作ガイド

カスケード接続

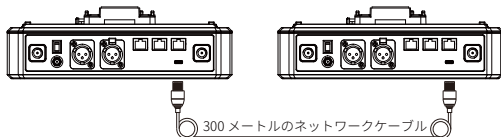
複数のハブをカスケード接続して、ヘッドセットの数を拡張できます。ハブは、2 種類のカスケード方式 (4 線アナログ信号によるカスケードおよび IP デジタル信号によるカスケード) に対応しています。一般に、4 線アナログ信号を使用して 2 台のハブをカスケード接続し、IP デジタル信号を使用して 3 台以上のハブをカスケード接続するようお勧めします。

カスケードには CAT5e ケーブルを使用し、RJ45 インターフェイスには 568B 規格を使用することをお勧めします。

標準ネットワークケーブル	仕様	最大長
	CAT5e CAT6e	300 メートル

4-WIRE インターフェイスによる 2 系統のカスケード接続

標準ネットワークケーブルを使用し、4-WIRE インターフェイス経由で 2 台のハブを接続します。ネットワークケーブルの最大長は 300 メートルです。

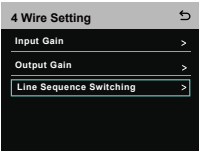
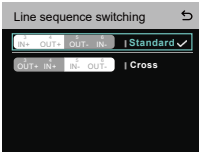
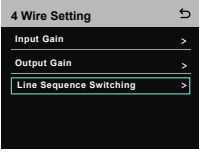
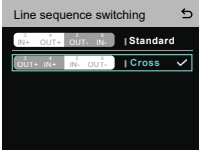


操作ガイド

4-WIRE 設定

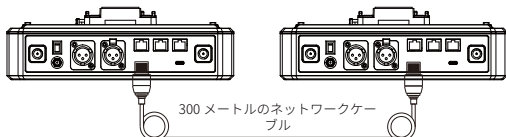
ネットワークケーブルで2台のハブを接続した後、各ハブで **4 Wire > Line Sequence Switching** を選択し、一方のハブで **Standard** を選択し、もう一方のハブで **Cross** を選択します。

ハブディスプレイ

ハブ ①	4 Wire > Line Sequence Switching を選択します。	Standard を選択します。
4-WIRE 設定		
ハブ ②	4 Wire > Line Sequence Switching を選択します。	Cross を選択します。
4-WIRE 設定		

IP ネットワークによる2系統のカスケード接続

標準ネットワークケーブルを使用し、RJ45 インターフェイス経由で2台のハブを接続します。ハブの2個の RJ45 インターフェイスの一方が機能します。ネットワークケーブルの最大長は 300 メートルです。



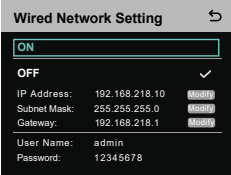
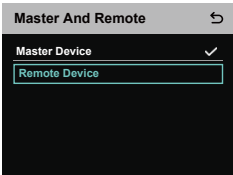
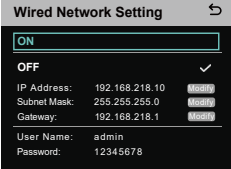
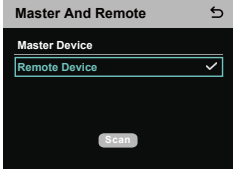
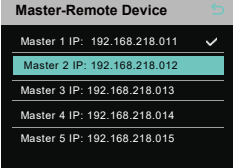
操作ガイド

M & R (Master And Remote) モード設定

ネットワークケーブルで2台のハブを接続した後、ハブで **M & R** を選択してハブモードを設定します。一方のハブで **Master Device** を選択します。もう一方のハブで **Remote Device** > **Scan** を選択し、対応するマスターハブの IP アドレスを選択します。

2台のハブの両方で、**Network > Wired Network Setting** から、自動的に IP アドレスを取得する機能をオフにする必要があることに注意してください。

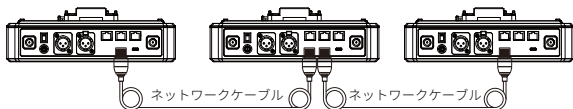
ハブディスプレイ

ハブ①	Network > Wired Network Setting > OFF を選択します。	M & R > Master Device を選択します。
ネットワーク設定		
ハブ②	Network > Wired Network Setting > OFF を選択します。	M & R > Remote Device > Scan を選択します。
ネットワーク設定		
	Scan を選択すると、マスターデバイスの IP アドレスが表示されます。次に、矢印ボタンを使用して目的の IP アドレスを選択し、メニュー / 確定ボタンを押して IP アドレスを確定します。	

操作ガイド

IP ネットワークによる 3 系統のカスケード接続

3 台のハブをカスケード接続する場合、IP ネットワーク接続を使用するようお勧めします。1 台のハブで **Master Device** を選択し、他の 2 台のハブで **Remote Device** を選択します。



パラメータ

アンテナ	外部
電源	DC 電源、NP-F バッテリー、V マウントバッテリー、G マウントバッテリー
音量調整	調整つまみ
消費電力	4.5W 未満
寸法	(長さ x 幅 x 高さ) : 259.9mmx180.5mmx65.5mm (10.2 インチ x 7.1 インチ x 2.6 インチ)
総重量	アンテナを除き、約 1300g (45.9 オンス)
送信範囲	1,100 フィート (350m) の見通し範囲
周波数帯	1.9 GHz (DECT)
帯域幅	1.728MHz
ワイヤレステクノロジー	アダプティブ周波数ホッピング
ワイヤレス電力	21dBm (125.9 mW) 以上
変調モード	GFSK
受信感度	-90dBm 未満
周波数特性	150Hz ~ 7kHz
SN 比	55dB 以上
歪率	1% 未満
入力 SPL	115dB SPL 以上
温度範囲	0°C ~ 45°C (動作時) -10°C ~ 60°C (保存時)

注意：

1. 周波数帯とワイヤレス電力は、国や地域によって異なります。
2. 電源アダプター使用時の最高使用温度は 40°C です。

安全上のご注意

バッテリーの過熱や爆発を防ぐため、製品を加熱装置 (電子レンジ、IH 調理器、オーブンレンジ、電気ヒーター、電気圧力鍋、給湯器、ガスコンロを含むがこれらに限定されない) の近くまたは内部に置かないでください。

非正規の充電ケース、ケーブル、バッテリーを使用しないでください。非正規のアクセサリを使用すると、感電、火災、爆発などの危険が発生する恐れがあります。

サポート

製品の使用中に何か問題や助けが必要な場合は、下記の技術サポートをご連絡ください。

 Hollyland User Group

 HollylandTech

 HollylandTech

 HollylandTech

 support@hollyland-tech.com

 www.hollyland-tech.com

宣言文：

すべての著作権は、Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd. に帰属します。Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd. の書面による承認がない限り、いかなる組織または個人も、いかなる形式でも、書面または図解コンテンツの一部または全部をコピーまたは複製したり配布することはできません。

商標に関する宣言文

すべての商標は、Shenzhen Hollyland Technology Co., Ltd. に帰属します。

注意：

製品のバージョンアップグレードなどの理由により、この取り扱い説明書は不定期に更新されます。本書は、特段の合意がない限り、使用上の手引きとしてのみ提供されるものです。本書に記載されているすべての表現、情報、推奨事項は、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証を行うものではありません。

FCC 要件

規制順守責任者より明示的に承認されていない変更または改造を行うと、本製品を操作するユーザーの権利が無効になることがあります。本製品は、FCC（米国連邦通信委員会）規則第 15 条の内容に準拠しています。

操作には、次の 2 つの条件を満たす必要があります：

- (1) 本装置が有害な干渉を引き起こさないこと。
- (2) 本装置は望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含んだ、あらゆる干渉受信を受容しなければならないこと。

FCC 放射線曝露声明：

本製品はテスト済みで FCC SAR 制限に適合しています。

注意：

本製品は、FCC 規則のパート 15 に基づきテストされ、クラス B デジタル デバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅への設置における有害な干渉を防ぐために、合理的なレベルの保護を提供することを意図しています。本製品は、無線周波数エネルギーを生成・使用・放射する可能性があり、取扱説明書に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。また、特定の設置状況において干渉が発生しないという保証也没有ありません。本製品がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こしている場合（機器の電源をオフおよびオンによって判断することができる）、以下の手段の一つ以上を適用してそれに対応するよう推奨されます：

受信アンテナの方向や位置を変える。

装置と受信機との距離を離す。

装置を受信機が接続されているものとは違う系統のコンセントに接続する。

支援が必要な場合、販売店または経験を積んだラジオ／TV の技術者に相談してください。